

■ごみ処理有料化制度について意見交換会（意見一覧）

【ごみ処理有料化制度の導入について】

- ・ごみの有料化は、ごみ減量に繋がるので賛成である。
- ・有料化は時代の流れからやむを得ないものと思う。
- ・ごみ袋自体が指定でなく、手数料が無料であったのは奇跡だと思う。他自治体では、当たり前のように有料化している。
- ・他市町からの持ち込みごみに困っているため、一刻も早く有料化してほしい。
- ・有料化には賛成。税金の節約になるうえ、ごみの減量意識が芽生えることとなるので、ごみの捨て方を市民が工夫するようになる。
- ・自分はダンボールコンポストをはじめて、S サイズのごみ袋一つしか出ない。ほかの人は 45 リットルのごみ袋を 4 つか 5 つ出す。そのため、有料化には大賛成である。
- ・ごみ減量に努力している人としていない人に対して、同額の公費を投入することは不公平ではないか。
- ・有料化は令和 9 年 4 月よりも前に実施すべきである。
- ・今までごみ処理が無料で処理してくれていたのはありがたいが、今後も有料化しなくてもいいようにしてほしい。
- ・有料化は反対ではないが、ごみ処理有料化は実質的な増税ではないのか。
- ・ごみ有料化について納得できるところはあるが、ごみ処理については税金で運用すべきものではないのか。
- ・物価が上がっている状況で、ごみの有料化を実施することはやめてほしい。
- ・プラスチック製容器包装の分類によってごみの量は減っており、家庭ごみの無料を継続してほしい。
- ・岐阜市がごみは無料であることをむしろ岐阜市の売りにしてほしい。
- ・ごみ減量資源化指針の中で、中核市の平均に届かなかったら有料化するということがあった。市の P R や減量の施策が足りなかったのではないか。

【有料化の対象とするごみについて】

- ・自治会で行う清掃活動において、公園や墓地の草や土のごみはどのような扱いになるのか。
- ・神社や墓地の清掃活動についても、都市美化ごみとして扱われるか。
- ・地域の公民館や公園から出るごみは無料で回収してもらえるのか。
- ・道路の清掃など、自治会でボランティア清掃している都市美化ごみについての取り扱いが心配である。
- ・用水路の清掃で出たごみはどうなるのか。どういった方法で出すのか。
- ・雑草等は資源ごみとして出すのか、家庭ごみとして出すのか。
- ・田んぼの法面の草刈りを行っているが、そういったごみも有料化の対象となるのか。野焼きをするにも通報されることもある。

- ・家の近くの草刈りで出たごみはどのようになるのか。現在でも大量に出てこれが有料ということになると大きな負担となる。
- ・有料化自体には反対ではないが、近所に銀杏の木があり、落ち葉が大変な量であるため、そのごみが有料となると困るのだからどうなるのか。
- ・ごみステーションがカラスで荒らされた後の片づけを、近くに住んでいる人がボランティアで掃除をして袋にまとめている。そういったごみも有料の対象となると、掃除をする人が損をすることになるので、戸惑っている。
- ・関市には、ボランティア袋というごみ袋がある。ボランティア清掃で出たごみはその袋で回収しているので、導入してみてもどうか。
- ・地域のイベントで出たごみの扱いはどうなるのか。
- ・ごみ処理手数料の減免については、生活保護受給世帯などの経済的弱者に限った方がよい。
- ・生活保護受給世帯や災害ごみ以外に、児童扶養手当受給者や障がい者への手数料減免を検討してほしい。
- ・介護や、子育て世帯のオムツのごみの無料回収や補助を検討してほしい。

【有料指定ごみ袋について】

- ・ごみ袋の売り方は、10枚入りで1セットだと思われるが、すぐになくなってしまおうと思うので、20枚入りなどのセットも作ってほしい。
- ・ごみ袋は薄いと破れやすいので、厚くした方が市民にとっては良いと思う。
- ・ごみ袋の形について、持ち手のあるものがよいとか、収集される方の生の声を聞いたのか。
- ・ごみ袋がしっかり店頭に並ぶように準備期間をしっかりと作ってほしい。
- ・ごみ袋の販売店舗によっては、徒歩圏内にない可能性があるため、販売場所を考えてほしい。
- ・袋を販売する際は、販売店一覧表を作してほしい。
- ・袋の値段 50 円の内訳はどのようなものなのか。
- ・ごみ袋の数は現在 3 種類の案があるが、より小さい袋はごみ減量をしたという理由で単価を安く設定すべきではないか。
- ・ごみ袋の値段が 45 リットルで 50 円は高い。
- ・自治会に支援するのではなく、袋の値段を安くすべきではないか。
- ・環境税を別に徴収して、ごみ袋の値段は 20 円にしてほしい。
- ・ごみステーション方式と戸別収集方式のそれぞれで、回収方法を異にする場合はそれぞれ専用の袋を作成し、戸別収集用の袋は手数料を更に上げるようにするとよい。
- ・年間 1 人当たり一定の排出量までは無料とし、それ以上を超える排出量については有料とするように、住民に袋を配付するのはどうか。
- ・手数料込みの有料ごみ袋を販売するのではなく、単純指定袋から始めてはどうか。
- ・ごみ袋の料金は周辺市町の料金設定ではなく、市として本当に必要な金額を設定すべきではないのか。

- ・一部事務組合の中の市町のごみ処理手数料は均一にしてほしい。
- ・家庭のごみ袋と事業のごみ袋の値段が同じなのはおかしいのではないか。
- ・10ℓのような小さいごみ袋を作してほしい。
- ・庭木から出る剪定枝のごみが多いので、70ℓの袋のような大きい袋を用意してほしい。
- ・転出入があると、その所在地ごとの指定ごみ袋が無駄になってしまうので、岐阜市から転出した際は、指定ごみ袋を返却できるようなルールがあるとよい。
- ・現在使っているごみ袋はどうすればよいか。シール等の導入を検討しているのか。
- ・有料ごみ袋を作ること自体が環境に負荷をかけるのではないか。
- ・市民にごみを捨てる意識を持ってもらうために、ごみ袋に自治会名と氏名を書いて排出するようにしてほしい。
- ・バイオマスを使用したごみ袋を製造する予定はあるか。
- ・外国人の方にもわかるようにごみ袋に外国語を記載するなど、周知してほしい。
- ・ごみ袋に広告を入れたらどうか。
- ・ごみ袋を作成する業者は決まっているのか。岐阜市内の業者で選ぶのか。
- ・自治会がごみ袋を売れるようにしてほしい。自治会員に半額で売れるようにしてほしい。

【ごみ処理有料化に伴う併用施策について】

- ・剪定枝の回収方法はどのように考えているか。
- ・家庭系剪定枝については、何故家庭系と限定しているのか。また、落ち葉等の扱いはどうなるのか。
- ・剪定枝はごみ袋に入れるのではなく、結束して出すようにしてほしい。袋ではなく、シールを貼るという方式がよいのではないか。
- ・プラスチック製品と剪定枝の収集は、有料化と同時にやってほしい。
- ・製品プラの回収は有料化よりも早く実施してほしい。
- ・自治会は地域に対して、老人会や成人式などのイベント事業など、様々な貢献をしている。よって、多少のサービスを受けるのはしかるべきだと思われる。
- ・ごみの有料化はやむを得ないと思うが、自治会加入率が低いので、地域支援の実施に期待している。
- ・ごみステーションに設置するBOXは値段が高いものが多いため、補助してもらえるとありがたい。
- ・ごみステーションの管理は自治会の協力が必要であると思う。自治会に加入するメリットとして、ごみ袋の配布は良い方法であると思う。
- ・ごみステーションの管理は自治会が行っているので、自治会員と非自治会員との区別をしてほしい。地域の支援策を行うことで、自治会に加入する人も増えると思う。
- ・自治会への支援をどのような形でやってもらうのか。
- ・自治会加入者へのごみ袋の配付は何枚程度を予定しているのか。
- ・ごみ袋の配布は一般家庭に必要な分配布してほしい。

- ・地域支援の政策によって、自治会加入率はどう推移していくのか。
- ・自治会に協力費やごみ袋の支給とあるが自治会員にメリットのある仕組みなのか。
- ・地域への支援については、連合会から自治会へという流れでよいと思う。
- ・地域や自治会への支援策については、継続して行っていく予定なのか。
- ・有料指定袋を自治会員に配布するとあったが、自治会に配布すると、個別の自治会員に配布するという手間が増えるだけであり、ネットの補助とか現物支給のやり方のほうがいいのではないか。
- ・自治会に協力金を支払うということであるが、末端まで行き渡るのか。
- ・ステーションの管理に対して謝礼ということになるとそれなりの責任が出てくるため、謝礼ではなく別の方法を検討したほうがいいのではないか。
- ・自治会へのごみ袋の配付は賛成しかねる。ごみの減量を目的としているので、有料化をしても減量効果が弱くなる。
- ・自治会に対する支援をしてもらうのはありがたいが、地域住民同士で分断が起きないようにしてほしい。指定ごみ袋の配付以外で何か検討してほしい。
- ・自治会加入とごみの有料化の問題は別の問題だと思うが、自治会加入者のみ優遇することはあるのか。
- ・自治会未加入者のみで構成されているごみステーションがあるが、そういった方々には支援をしないのか。
- ・不法投棄されたごみの対策や、ステーションを管理している方が高齢化しているという問題にはどう対処するのか。
- ・ごみ出しが困難な高齢者がいる。近所の人のごみ出しを手伝っている状況なので、どういった対策をしていくのか。
- ・自治会の役割として、高齢者を地域の方で助け合う制度ができれば、自治会に加入する人も今後増えていくと思う。戸別収集だと地域のつながりが失われると思う。
- ・有料化するとステーションに不法投棄が増えると思うが、ステーションを管理する者も高齢化しており、ステーション方式は高齢化社会においては適しておらず、戸別収集を行った方が良いのではないか。

【不法投棄・不適正排出対策について】

- ・有料化制度を導入すると、今まで分別していたごみを分別しない人が出てくる可能性があるのではないか。
- ・有料化すると、不法投棄が増えるのではないのか。その対策についてどうか。
- ・年間に違反ごみはどれくらいあるのかを教えてほしい。
- ・有料ごみ袋でない袋でステーションに排出されていた場合、市は回収を行うのか。回収を行わない場合には、近所の人が見かねて有料のごみ袋にいれるといったことになるのではないか。
- ・イエローカードで放置されたごみの処理について困っており、有料指定袋ではない袋で出す人がいないようにきちんと対応してほしい。

- ・不適正排出を防ぐ為に、非自治会員、高齢者、外国の方々に対する周知徹底を行ってほしい。
- ・行政として他地域から持ち込ませない対策などを講じてほしい
- ・不法投棄対策を徹底してほしい。
- ・不法投棄について、違反者には注意だけでなく、ホームページなどで公表するようにすれば意識が変わると思う。
- ・不法投棄対策については十分なのか。中身を確認して不適正排出者を特定する必要があるのではないか。防犯カメラを設置する方法が良いのではないか。
- ・不法投棄監視モニターだけに不法投棄の通報などの役割を任せることはやめてほしい。

【ごみステーション（ごみ収集・ごみ出しルール）について】

- ・自治会未加入者へのごみ出しのルールの徹底についてどのように考えているのか。
- ・アパートに住んでいる自治会に入っていない住民は、ごみ出しのルールを守られていないため、市から強く指導してほしい。
- ・分別のルールがわからないために、ルールを守らずに排出する人がいる。
- ・ごみステーション管理のルール化はどのようなものか。
- ・自治会管理のステーションに出すことができない人はどうやってごみを捨てればよいのか。
- ・ごみステーションについて、自治会が認めた場所でしか捨てられないといったルールを決めることはできないのか。
- ・新しいごみステーションの設置について、自治会の許可がいるのはおかしい。誰でもごみを収集してもらう権利はある。
- ・ステーションに自治会名を記載し、ステーションを整理し数を減らしていくべきである。
- ・自治会加入のメリットがあるように、ステーションの管理ルールを作って、戸別収集をなくしてほしい。
- ・ごみステーションの管理のルール化を行う上で、コストを削減するために戸別収集は見直していく必要がある。
- ・戸別収集されている箇所があるようだが不公平ではないか。
- ・自治会のステーションの管理は、負担が大きいため、戸別収集にしてほしい。
- ・ステーション方式をとると、ポイ捨てや不法投棄がしやすい環境となる。戸別収集であれば、自分の家の前でカラスが荒らしたりすれば自分で管理することになり、責任をもってごみを捨てるようになると思う。
- ・高齢者を支援すると言いながら、ごみステーションを集約・整理したいということは、矛盾が生じるのではないか。サービスの低下にもつながりかねない。
- ・集合住宅専用のステーションを設置することはできないのか。
- ・公営のごみステーションを設置してはどうか。自治会の負担が減ると思われる。
- ・ごみの戸別収集を深夜に行う自治体（福岡市）があると聞いた。岐阜市では導入できないか。カラス対策にもなる。

【事業系ごみについて】

- ・事業系ごみが今まで無料であったことはおかしいのではないか。
- ・ごみステーションに事業系ごみが捨てられるというのはおかしい。
- ・事業系ごみの排出量が多いが事業者は生ごみ等を減らす努力をしているのか。
- ・事業者に対する資源化への取り組みについて、何か指導しているのか。
- ・事業系ごみ袋が 45ℓ だけとなっているが、より大きい袋は作らないつもりか。
- ・農業用の残渣は、どのような扱いとなるか。

【その他】

- ・周知徹底の方法として、学校や事業所にも行うことが効果的であると思う。
- ・ごみの減量について、子どもたちに学んでほしい。小さいころからごみ減量の意識を植え付けてもらうようにしてほしい。
- ・ごみ出しのルールについて、もっと高齢者に分かりやすいものにしてほしい。
- ・ごみの分別等に関する周知徹底について防災無線を利用するなどして実施してほしい。
- ・ごみ袋を有料化するにあたって、自治会員はある程度情報が入ってくるが、非自治会員は情報が入ってこないため、きちんと周知を行い有料指定袋ではない袋で出すことがないようにしてほしい。
- ・ごみの減量の推移はどのようにになっているか。
- ・ごみ処理手数料の有料化によって、どのようにゴミの減量につながるのか。
- ・市はどのようなごみ減量施策を行ってきたのか。
- ・プラスチック製容器包装の分別収集が始まった際にも混乱はあったが、プラスチック製容器包装に加えて雑がみの分別なども行ったことで、ごみの量が減った。
- ・古紙回収 BOX をもっと設置し、トレイのメニューを増やすなどして便利なものにしてほしい。
- ・雑がみの回収の際、ホチキスを取らなければならないのか。手間となっているので、回収業者と相談をしてほしい。
- ・市役所から送られてくる封筒はプラスチックが使われており、100%資源化できる封筒に変更する予定はないのか。
- ・ダンボールコンポストでたい肥化をしているが、アパートなどに住んでいたりして、せっかくだがたい肥化しても無駄になってしまう。
- ・小学校にコンポストを設置し、そこで生ごみ処理を行うなど、減量施策をもっと行うべきではないか。
- ・上下水道事業部と協力して、ディスポーザーを利用した生ごみの減量を図ってほしい。
- ・ごみを減量できた場合には何かの特典を与えるといったことを考えてもいいのではないか。
- ・行政改革やテクノロジー（生成 AI など）で問題を解決できるようにしていけば、費用の捻出ができると思われる。

- ・消費を増やしたりして経済を回す方向で、財源を確保すると良いと思う。
- ・ごみ収集回数を減らすなど、経費を削減する方法を考えるべきだ。
- ・ごみ処理手数料は地方自治法 227 条の特定のためにする事務とは言えないのではないか。
- ・有料化によって歳入をどれ位見込んでいて、その歳入をどういったことにいくら使うのか。
- ・ごみ処理有料化を実施していないのは県内では岐阜市とどこなのか。
- ・ごみの有料化をしている都市はあると思うが、その成功事例等どのくらい調査したのか。
- ・有料化実施後、無料に戻すなどの検討をする予定はあるか。
- ・アンケートの調査結果によって、有料化の施策は何か変わるのか。
- ・意見交換会を実施した後に、具体的な案を検討する方法が正しいやり方ではないのか。
- ・有料化することが前提で議論がなされているのはおかしいのではないか。
- ・有料化するという事を知らない市民の方もまだいるので、それまでに積極的に周知してほしい。
- ・こういった意見交換会を継続してほしい。有料化までに丁寧に行ってほしい。
- ・行政だけでごみ処理を考えるのではなく、自治会がごみステーションのことなどを含め、地域が考えていかないといけない。
- ・高齢者が粗大ごみを出せずに、家に粗大ごみが溜まっている状況であるが、何か対策はないのか。
- ・粗大ごみは自己搬入か戸別収集となっているが、出しにくいと感じたことがある。出しにくい故に、普通ごみに粗大ごみが紛れていることがある。
- ・ごみ分別アプリで剪定枝と調べると出てこない。もっと使い勝手の良いアプリにすべきだ。
- ・自治会未加入者に対して自治会加入についての案内は行っているのか
- ・掛洞プラントを廃炉して、岐阜羽島衛生施設組合の新しいごみ処理施設を運用していくとのことだが、災害が起きた時に、ごみ処理施設が長良川以南の 2 ヶ所で問題ないか。
- ・三輪北地区の出屋敷が最終処分場の候補地に選ばれている。最終処分場に埋め立てられる焼却灰に不適正なものが入っていないか心配である。
- ・最終処分場の候補地は出屋敷以外に他にないのか。よく検討してほしい。

※同一内容で複数いただいたご意見は、集約して記載してあります。